



輝け 未来へ 中番校

No one will be left behind



3 学期の大掃除。教室も整理・整頓！

— Change (変革), Challenge (挑戦), Continue (継続) —

今日は、七十二候でいう「菜虫化蝶（なむしちょうとけす）」です。菜の虫が蝶になり、飛び交い始める頃ということです。春がまた一步近づいて来た感じがします。昨日も大変天候が良かったです。いよいよ3学期も大詰めです。

さて、昨日、3学期の大掃除をしました。一年間お世話になった教室、特別教室、トイレ、廊下、昇降口、校舎周り、等々、子供達は、自分の分担区をととても綺麗にしていました。教室の様子を覗くと、給食台、棚の上、掲示物等、普段はあまり念を入れてはしないようなところを一生懸命していました。掃除の時間も通常よりも長くとしています。終わるころには、学級、校舎内・外がとても美しくなっていました。大掃除は、毎学期行っているところですが、3学期は特別ですね。4月からは別の教室で学習が始まります。一年間、慣れ親しんだ教室の様々な思い出を、子供達はどれくらい心に刻んでいるのでしょうか。背面掲示も四季とともに変化したに違いありません。後ろの棚に並んだ物にはどんなものがあったのでしょうか。作品というと図画工作をイメージしやすいかもしれませんが、結構それだけでなく様々な物が並んだことと思います。ノートや本、算数の授業で作った物、理科や社会科等、色々な教科で作った物、使った物が並んでいたはず。今は何もなかったかのようにすっきりしています。一年間、季節とともに、子供達の学びとともに、教室は様々な変化をしてきました。また、廊下に目をやれば、廊下の両サイドの窓の下、腰板の部分にも変化があったはず。時には、自分が作った学習新聞、正月の書初め、総合的な学習の時間のワークシート等々、やはり一年間の中で、その掲示の内

容が変わってきたものと思います。子供達が入り出る昇降口も子供達の作品が季節の変化とともに飾られていました。展示ホール前では、委員会の活動表やお知らせ、ニュースの掲示、登校班長が登校後、きちんと書き込んでくれた NSRPO 集計表（今までに5回実施）、おの検定のお知らせ（年間3回）、NLP 達成表、心の ABCD 等、やはり一年を通じて様々な情報が発信されました。令和4年度も大きな変化、小さな変化を繰り返してきました。その場面、その場所で行われた数多くの活動の一つ一つが、子供達の成長の証なのだと思います。いかなる場合においても、留まることなく一步一步、その歩みを進めてきたことが分かります。よく「不易と流行」ということが言われます。つまり、「不易」簡単に言うと変わらないこと、「流行」簡単に言うと変わることです。「不易流行」という言葉があります。変わり続けることが変わらないことだということです。つまり、どんどん変わっていくことが大事だということです。「不易と流行」といった時、どうしても変わらないものばかりに目が向きがちになりますが、そうではなく、もっと積極的に変わる方向に目を向けようとするのがより大事なのではないかと思います。3学期の目標は「令和4年度のまとめと令和5年度の心と体の準備をすること」としています。子供達は年度末を迎えながら、新しい令和5年度に向けて準備を始めていると思います。

令和4年度もあと一週間、この一週間は、今の自分にできることは何か、冷静に判断しながら、自分の力を高め、蓄えていくことが大切です。そして、その時が来たら、断固実行していく、そんな力強い子供達の姿に期待をしています。今週の土日の休み、一日登校、そして、春分の日で休みもあります。子供達には、体調管理をしっかりと行い、残りの日々を「事故無く、怪我無く、安全に」過ごして欲しいと願っています。子供達が規則正しい生活リズムで過ごし、健康で安全な家庭生活・学校生活が送れますよう、今後とも、保護者の皆様のご理解とあたたかいご支援、ご協力を賜りますよう、何卒、よろしくお願い申し上げます。